

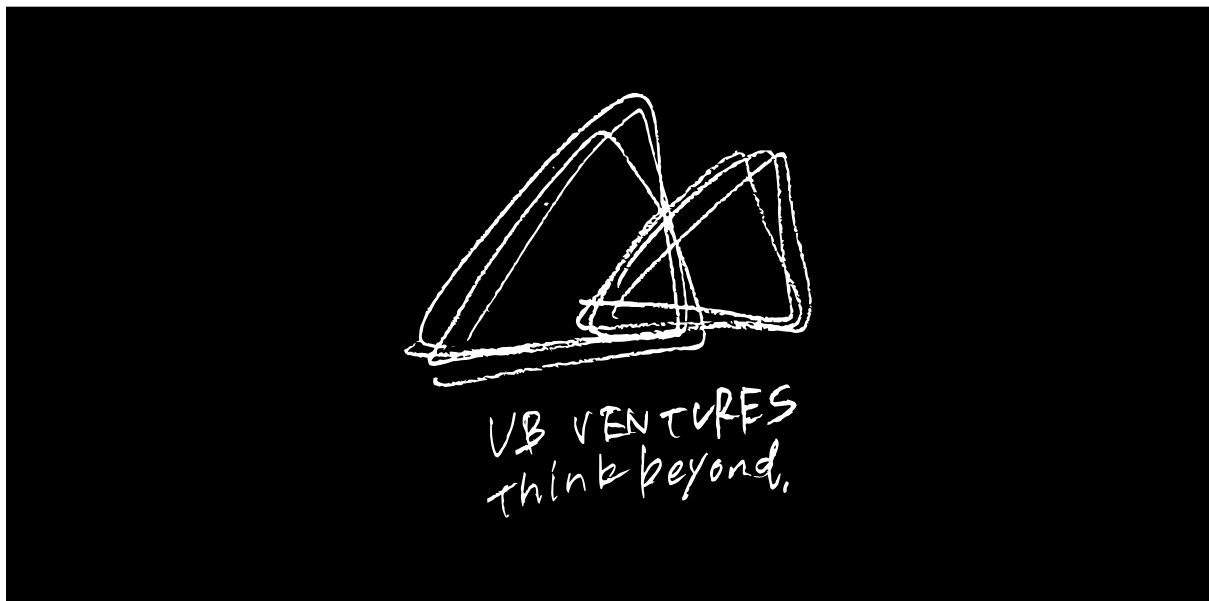
2019年2月8日

株式会社ユーザベース

株式会社UB Ventures

UB Venturesが運営するファンドが総額15.3億円に増資

リコー、東急不動産、西日本新聞、フジ・スタートアップ・ベンチャーズなどが新規出資



ユーザベースグループのUB Venturesは、デジタルメディアとB2B/SaaSに特化したベンチャーファンド「UBV Fund-I 投資事業有限責任組合」において、株式会社リコー、東急不動産株式会社、株式会社西日本新聞社、株式会社フジ・スタートアップ・ベンチャーズなどから出資を受け、1月末にセカンドクローズを実施したことをお知らせいたします。これによりファンド規模は15.3億円となりました。

UB Venturesは、SPEEDAやNewsPicksを生み出してきたユーザベースの経験と知見を活かして、次世代を担うスタートアップを応援すべく2018年2月に会社を設立。同年6月にはベンチャーファンド「UBV Fund-I 投資事業有限責任組合」を設立し、株式会社電通、株式会社福岡銀行、株式会社産経デジタル、GMO VenturePartners株式会社、エッグフォワード株式会社およびユーザベースからの追加出資を受け入れ、同年10月より投資活動を開始いたしました。これまでに、モノグサ株式会社、株式会社レキピオ、DIGGLE株式会社、Spre

ady株式会社、株式会社PR Tableの5社に対して投資を行い、今後もデジタルメディアとB2B/SaaSを中心に、積極的な投資活動を行っていく予定です。

<UB Ventures 代表取締役 岩澤脩のコメント>

UB Venturesは、スタートアップ、投資家、ベンチャーキャピタルの3者がつながり、各々のアセットを持ち寄り、支えあうことで、スタートアップの持続的な成長を実現することを目指しています。今回、このビジョンに共感いただいた新たな投資家の皆さまをお迎えし、当ファンドの第二期をスタートできることを嬉しく思っております。今後は、各領域で強みをもつ投資家の皆さまとともに、これまで以上にスタートアップにとって実りのある、成長を実感できる場づくりにつとめてまいります。

<本ファンドの概要>

- ・ 名称：UBV Fund-I 投資事業有限責任組合
- ・ 所在地：東京都港区六本木7-7-7 TRI-SEVEN ROPPONGI 13F
- ・ 組成目的：次世代を担う国内外のデジタルメディア、B2B/SaaS領域のスタートアップへの投資
- ・ 組成日：2018年6月25日
- ・ 出資者：株式会社電通、株式会社リコー、株式会社福岡銀行、株式会社産経デジタル、株式会社西日本新聞社、株式会社フジ・スタートアップ・ベンチャーズ、東急不動産株式会社、GMO VenturePartners株式会社、エッグフォワード株式会社、株式会社ユーザベース、他
- ・ 運用期間：2027年12月31日まで（最長2年の延長あり）

会社概要

社名：株式会社UB Ventures / UB Ventures, Inc.

設立：2018年2月16日

代表者：代表取締役社長 岩澤脩

所在地：〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 TRI-SEVEN ROPPONGI 13F

会社 HP：<http://ubv.vc/>

社名：株式会社ユーザベース / Uzabase,Inc.

設立：2008年4月1日

代表者：代表取締役社長（共同経営者）稲垣裕介 / 梅田優祐

証券コード：3966（東証マザーズ）

所在地：〒106-0032 東京都港区六本木7-7-7 TRI-SEVEN ROPPONGI 13F

会社 HP：<http://www.uzabase.com/>

お問い合わせ先

株式会社ユーザベース（担当：PR）

<https://www.uzabase.com/contact/>